

「ギャンブル等依存症」 理解 編

令和3年度 堺市こころの健康センター
現任者研修

依存症とは？

依存症は特殊な問題？

趣味との違いは？

意思の問題？

依存症は治る？

「好き」だからやめられない？



嗜癖（アディクション）



物質依存



モノ

- ・アルコール
- ・違法薬物
- ・睡眠薬、抗不安薬
- ・タバコ など

行動嗜癖



コト

- ・ギャンブル
- ・ゲーム など

ヒト

- ・ストーカー
- ・DV など

脳内のメカニズムや有効な治療法が共通している

ギャンブル等とは？

公営競技（ギャンブル）

競馬、競輪、オートレース、モーターボート競技
※それぞれインターネットでも購入可能

～以下の遊技とその他を「等」と考えます～

遊技

パチンコ、スロット

その他（お金をかける場合「等」として考える）

麻雀、カードゲーム、サイコロ、花札
FX、株式取引など

依存症は特殊な問題？

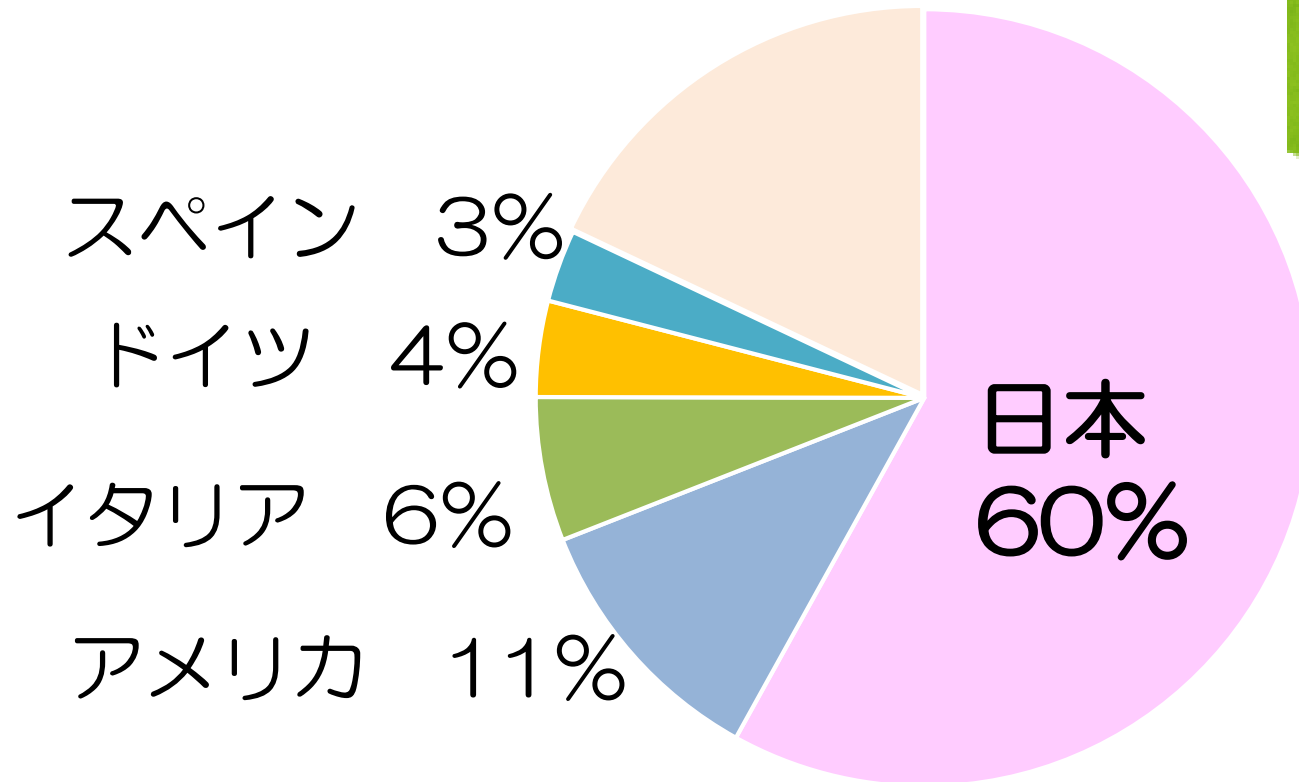
ギャンブルに悩んでいる人の数は？

- 人生の中でギャンブル等依存症の状態になる人は
男性が約15人に1人
女性が約170人に1人
- これまでの生涯で該当する人は**約320万人**
過去1年以内に該当する人は**約70万人**

平成29年度前項調査「ギャンブル障害の疫学調査、生物学的評価、医療・福祉・社会的支援のありかたについての研究」障害者対策総合研究開発事業（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）より引用、改変

稀な疾患ではない！！
支援や治療につながっている人は少ない

世界有数のギャンブル大国



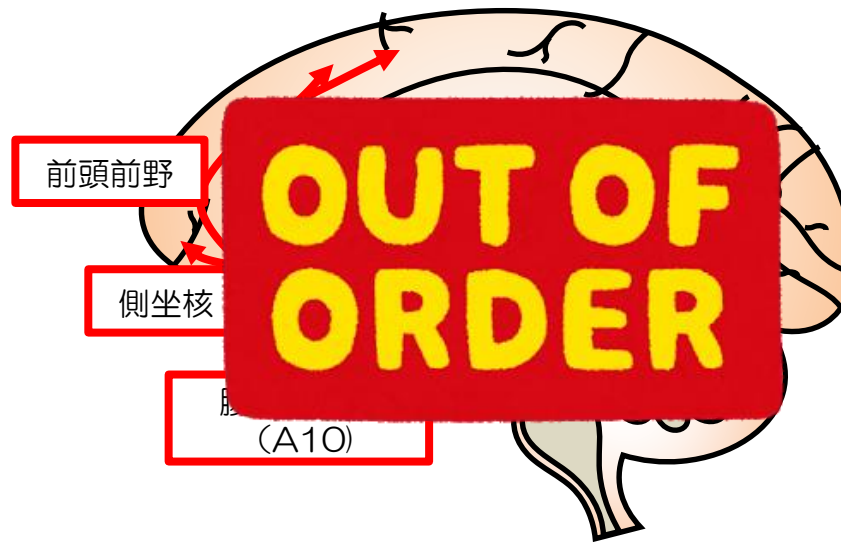
世界のゲーム機の60%（パチンコ、スロット）が日本にある
身近でアクセスしやすい

「あなたはギャンブルのために借金をしたことがありますか？」

「あなたはギャンブルのために嘘をついたことがありますか？」

顕著な2大症状は**借金**と**嘘**である

脳内報酬系の異常



快感には「報酬系」という神経が関与している。

依存症は報酬系の働きに異常をきたす。

意思で止められない病気が依存症

脳の機能が変化し、ギャンブル等にとらわれ、ブレーキがきかない。



渴望
コントロール障害

意思で止められない病気が依存症

最初は得られた快感が、繰り返すうちに減弱し、より強い刺激が必要になる。そして、快感に鈍感になる。



耐性

意思で止められない病気が依存症

些細なギャンブルへのきっかけ（ギャンブルに関するCM、看板、音）で、ギャンブル行動を選択してしまう。



手がかり刺激

「好き」だからやめられない？

ギャンブルなしでは普通でいられない

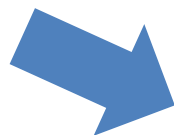
ギャンブルなしでは、これまで当たり前に出ていたことができなくなる。ストレスに弱くなる。



「好き」だからやめられない？

ギャンブルなしでは普通でいられない

心理的苦痛や不安をしのぐため、ギャンブルを行う。



気分修正

「好き」だからやめられない？

ギャンブルなしでは普通でいられない

ギャンブルをやめると、落ち着かず、いらいらする。



離脱

ギャンブル等依存症

+

アルコール、薬物、インターネットゲーム、
買い物、窃盗、性、自殺、自傷など

+

注意欠如・多動症、うつ病、躁うつ病、知的障害
など

+

金銭問題、健康問題、人間関係の問題など

他のたくさんの課題を抱えている

ギャンブル等依存症

+

**アルコール、薬物、インターネットゲーム、
買い物、窃盗、性、自殺、自傷など**

+

**注意欠如・多動症、うつ病、躁うつ病、知的障害
など**

+

金銭問題、健康問題、人間関係の問題など

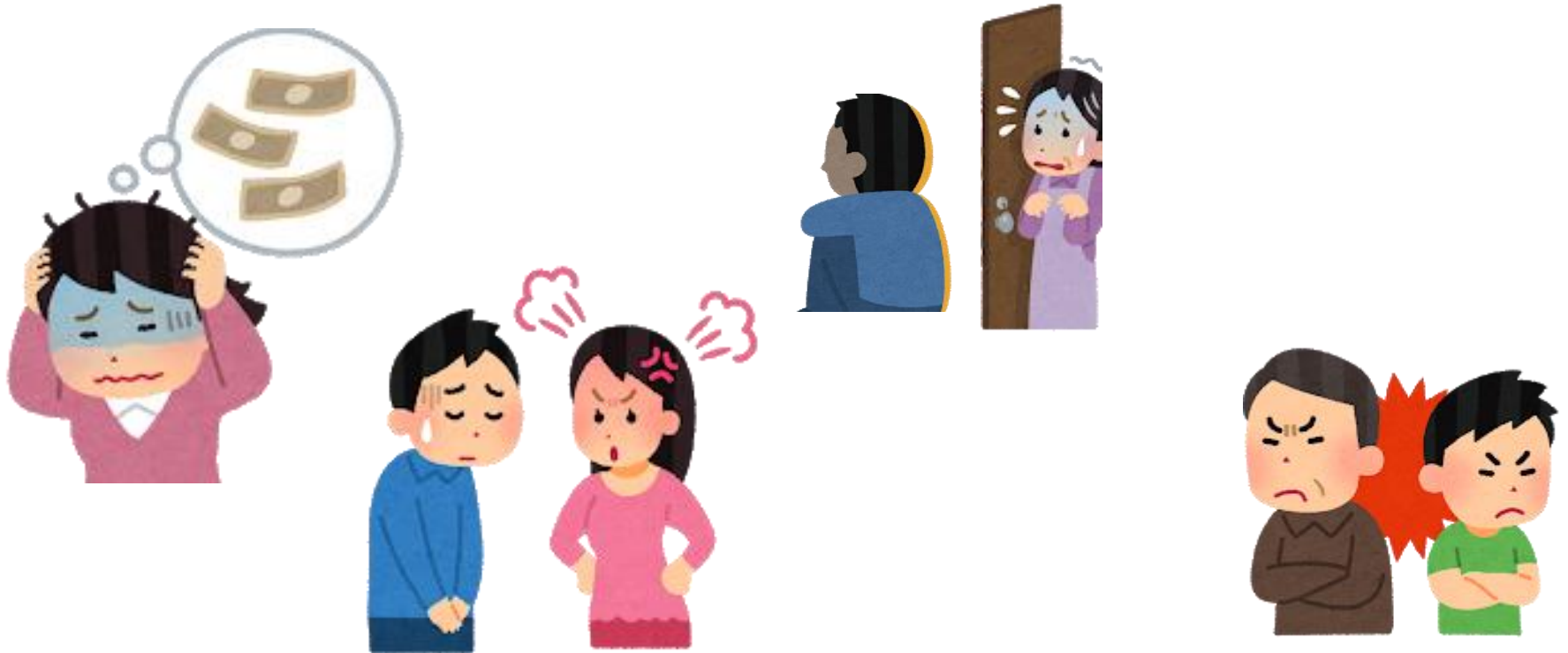
包括的な支援を必要としている

- かなり依存が進んでも、「まだそこまでいってない」「いつでもやめられる」と考えてしまう。
- 依存症に対する世間の誤解や偏見も一つの要因。



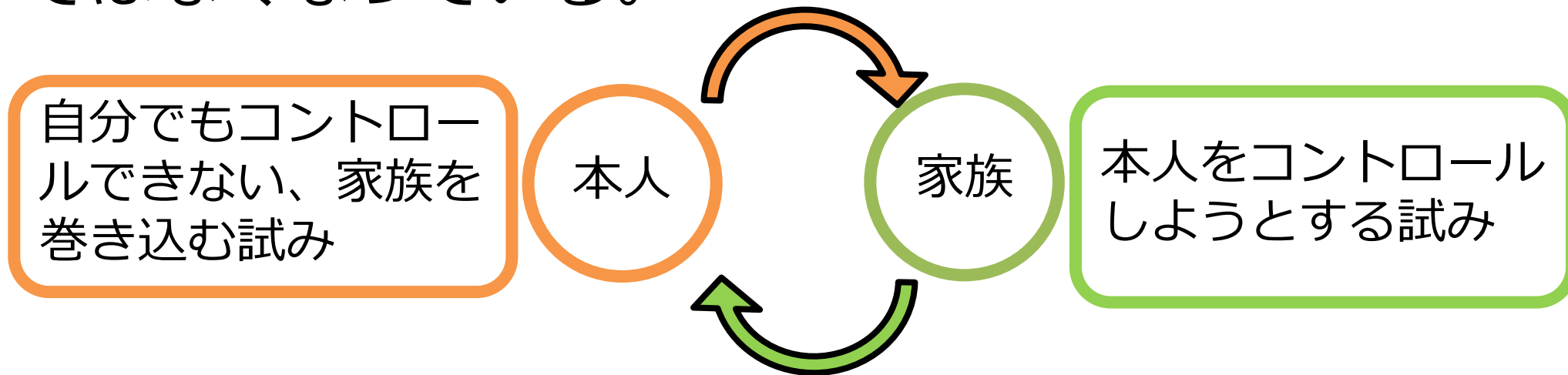
**次第に周囲の人と深い溝ができ、孤立していく
支援や治療の開始が遅れる**

家族は本人の問題に巻き込まれ、疲弊している



家族は一番の被害者

悪循環により、家庭が家族にとっても安らげる場所ではなくなっている。



尻ぬぐい、叱責、懇願、約束・・・

家族も孤立している

依存症からの回復は可能！！

- ギャンブル等依存症は治療的介入なしに回復することがあります。**回復を信じましょう。**
- **ただし、回復には安全な環境と安心できるひととのつながりが必要。本人はもちろん、家族の支援も大切。**



- ギャンブル等依存症は誰にでも起こり得る病気。
- 脳がギャンブル等に操られた状態となり、コントロールできなくなる。ストレスに弱くなり、家族を巻き込み、悪循環となる。
- 回復を信じ、孤立し多様な問題を抱えた本人や家族を支えることが大切。

ご清聴
ありがとうございました

